

活セン ニュース

2018年 4月号

発行：いなべ市市民活動センター TEL：0594-74-5806 FAX：0594-74-5834

市民活動センターは、住みよいまちづくりをすすめる市民活動団体、ボランティア団体など、あなたのセンターです。皆さんにとって使いやすいセンターを目指しています。ご意見、ご要望をどんどんお寄せください。

コーヒー寄付金 2018 助成団体決定！



市民活動センターをご利用の方に、コーヒーを飲んで寄付をたくさんいただきました。ご協力ありがとうございます。第2回となる今年度は、17団体から申請がありました。事前にお知らせした審査基準※に基づき、審査したところ次の3団体に決まりました。

♥ 藤原おはなし会「こだま」

藤原図書館、子育て支援センターなどで
絵本の読み聞かせを行なう

♥ みんな食堂「このゆびとまれ」

食事を提供するとともに、居場所づくりを行なう

♥ 桐林太鼓

和太鼓の文化の伝承と地域づくりを行なう



皆さんの活動が、地域の課題解決や、地域活性化につながっていくといいですね



3月26日 コーヒー寄付金授与式

※審査基準 現在は活動範囲が狭いが、その活動は地域社会に役立ち、今後も継続が見込まれる団体であること。または一般の助成金申請が難しい団体に助成金を交付する

市民活動講演会「こんなに楽しいボランティア」



3月10日（土）市民活動センターで講師に大阪ボランティア協会の梅田 純平さんをお招きしてボランティア活動の楽しみ方の講座を開催しました。

ボランティアって何だろう？ ボランティアに参加して何を知るだろう？ 何と出会うだろう？・・・などボランティアの楽しみ方について、いろいろな話がありました。

最後にボランティアを楽しむコツを教えてくださいました。

1. 何をすればいいのか？

迷った時は、“好きなこと” から始める

2. 活動を続ける秘訣

活動のペースは、自分のペースで可

3. ボランティア活動を支える“楽しさ”

ボランティアには、ワクワクする出会いがある

ボランティアは、人のためではなく、自分のため

そんな活動を見つけてください。参加者の皆さんの心に響いたお話でした。



ゴミを拾いながら歴史を知る！「デンソーハートフルクラブ大安」

&ふるさといなべ市の語り部の会



デンソーグループの社員を中心に、様々なボランティア活動を通じて社会貢献活動を行っている「デンソーハートフルクラブ大安」

以前から三岐鉄道三岐線沿線（大安地区）で清掃活動を行なっていましたが、今回は員弁町庁舎を発着点とした北勢線沿線を清掃するため開催されました。

3月17日（土）社員とその家族や市民など約130名が参加し、5コースに分かれてゴミ拾いを行いました。同時に地域の歴史にも触れる企画として「ふるさといなべ市の語り部の会」が同行し、地域の神社やお寺などに立ち寄ってその歴史を説明してくれました。



肌寒い風が吹いていて、気温も低めでしたが、ウォーキングを兼ねたゴミ拾いの後は、市内の和洋菓子が全員に振舞われました。





「みえ出前トーク」

*みえ出前トークとは、県民が集会する場で、県政に関することをそのテーマの担当課と対話する事業

おさんぽの会てて、さとり自主保育、森の風ようちえん（菰野町）、おひさま森のようちえん（桑名市）の4団体が「三重ほくせい野外保育の会」として実現した「みえ出前トーク」。

員弁老人福祉センターで2月15日（木）菰野やいなべの市議も含め、約80人が参加しました。野外保育についての、関心の高さが伺えました。



4団体の活動報告のあと、三重県少子化対策課長の辻上浩司さんが「三重子ども条例と野外保育について」の有効性と現状の説明がありました。辻上さんによると「野外保育の特徴」は、与えられた教材にとどまらず、子どものもつ創造力を育み、主体性が身に付くということ。県としても推進していきたいとのことでした。参加された皆さんは、少しでも早い行政のバックアップの実現を望んでいます。この出前トークを機会に、行政の動きがはやくなるといいですね。



いなべの里山を守る会

3月18日（日）整備された里山（員弁町市之原）で「春さがしとあそび」を開催。

NPO法人アイデア楽工を運営する山上校長の講師に迎え、里山ならではの面白いあそびをしました。

「この里山に宇宙人が不時着。バラバラになった宇宙人のかけらを集めてよみがえらせて！」のミッションに、子ども達は枝や木の実や葉っぱ、石などを拾い集め、創造力を働かせていました。

里山を守る会で作ったブランコやターザンロープで遊ぶ子、間伐材で作った「組手什・木のおもち」で遊ぶ子、西尾市で活動する「スマイルひねるかい」の松田富夫さんのバルーンアートで遊ぶ子、つくしを摘む子、と思いつきに里山を満喫していました。いいお天気だったので、外で食べるおにぎりは最高でした。午後は宇宙人の武器作り。木の枝と、輪ゴムやトイレットペーパーの芯などを使い、銃を工作しました。それぞれ違う形の武器が好評で、とても楽しそうでした。

3年間、この活動を支援した三菱UFJ環境財団の担当の方が東京から参加され、子どもたちと共にこのイベントを楽しんでいました。

●いなべ市市民活動センターの2019年度の事業計画をお知らせします●

事業計画

- 1、情報の発信** 団体のイベント情報を流します。ご相談ください。
いなべFMにもご希望なら案内します。
- 2、活動の応援、相談** 団体活性化のアドバイス、講習会の開催、助成金の紹介など。
助成金相談は随時受け付けています。
- 3、寄付文化を育てる** 寄付の集まるような団体育成。
団体の組織力強化のアドバイス。
- 4、マッチングサイトの開設** ヒト・モノ交流。交換を促し、活動を応援します。
欲しい人と使わなくて捨てる人をつなぐ、モノだけでなく人もつなぐ仕組みづくり
- 5、ボランティア人口を増やす取り組み** 一般市民のボランティア参加を促す。
はじめてのボランティア体験講座を通年的に取り組みます。

今年、寄付文化を育てるための事業を前に進めていきます。市民のみなさんから寄付の集まる団体になっていただきたい、そのためには、どうすればいいかを皆さんと一緒に考えます。

まず・・・団体の活動を市民に発信する。

団体訪問しながら、情報を発信していきます。希望の団体は、お知らせください。



お知らせ

開館日の変更について

平日（月曜～金曜）9：00～18：00

土・日・祝はお休みです。

ゴールデンウィーク期間中の開館日について

4月28日（土）～ 4月30日（月）休館

5月 1日（火）、5月 2日（水）開館します。ご利用ください。

5月 3日（木）～ 5月 6日（日）休館

いなべ市市民活動センター

いなべ市員弁町笠田新田 111 老人福祉センター内

TEL (0594) 74-5806 FAX (0594) 74-5834

E-mail i.shiminkatu@m7.cty-net.ne.jp

HP <https://inabeshiminkatu.jimdo.com>

委託事業運営者 NPO 法人 いなべ市民クラブ

